



▲水路の中を、マスを探して大はしゃぎ！

マスを追いかけて大はしゃぎ

～牧地区 第2回ふれあいフェスタ～

8月23日(日) 牧地区にて、第2回ふれあいフェスタが開催されました。このイベントの1番の目玉は、参加者の子どもたちによるマスつかみ！会場近くの用水路にマスを放流し、その中を子どもたちが網を使ってとても楽しそうに追いかけていました。

また、マスの塩焼き、かき氷、冷や麦を食べたり、地元の警察署の協力によるパトカーをバックにした記念撮影、最後には地域で取れたスイカを使ったスイカ割りを行いました。



▲タオルとバスタオルが寄贈されました

ふかふかのバスタオルで気持ちよく

～安八町赤十字奉仕団によるバスタオルの寄贈～

8月26日(水) 安八町赤十字奉仕団(梶井和子委員長)があすわ苑を訪れ、入所者50人へタオルとバスタオルをそれぞれ100セット寄贈されました。

管理者である堀町長は、歓談の席で「タオルやバスタオルはどれだけあっても困らないので大変助かります。大事に使わせていただきます」と感謝の意を述べられ、それを受け梶井委員長は、「入所者の皆さんに長く、大事に使っていただきたいです。」と話されました。



▲6チームで対抗戦が行われました(ゲートボール)

残暑を吹き飛ばすパワーで競技

～老人クラブ連合会秋季軽スポーツ大会～

9月11日(金) 総合体育館野球場で、合併60周年記念安八町老人クラブ連合会秋季軽スポーツ大会が開催されました。地区対抗となるゲートボールと個人戦からなるグラウンドゴルフの2種目が行われ、150人近くの参加者が秋晴れの中、のびのびと競技を楽しみました。

大会長あいさつで渡邊満老人クラブ連合会会長は「今後も、敬老祝賀式やふれあい祭り等様々な行事がありますが、高齢者の皆さんのパワーで大いに盛り上げていきたいと思います。」と話されました。